



参加報告書

Canadian Society for Exercise Physiology 2024 in Montreal

総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境化学系

高橋研究室 博士1年 稲葉健

この度、「博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成」の支援を受け、2024年11月20日から11月23日にカナダのケベック州にあるモントリオールで行われた Canadian Society for Exercise Physiology (CSEP) 2024 に参加し、学会発表を行った。本学会は、カナダを中心に、世界中の人々の身体活動、健康とフィットネス研究、アスリートのパフォーマンス向上を目的とし、運動生理学とその他スポーツ科学分野を発展させ、それらを統合し、教育、トレーニング現場へ適用させ、促進することを目的としている。筆者は昨年の CSEP にも参加しており1年ぶりに再開する研究者と近況を報告した。また、関心の高い Oral・Poster Session 積極的に参加し、疑問がある際は積極的に発表者に問い、知識を深めることができた。

自身のポスター発表は、「Lactate oxidative capacity during submaximal and maximal exercise varies depending on training period in middle-distance runners」という題目で行った。本研究は、陸上競技中距離選手を対象に高強度運動後の血中乳酸動態を数理モデルを用いて算出する高強度運動のエネルギー代謝指標がトレーニングの時期による変化を検討したものである。発表時には、発表時間を超過するほど非常に多くの研究者から質問や助言をいただき、活発な議論を行うことができた。本学会参加を通して、これまで以上に多くの研究者と交流でき、多方の視点から研究を考えることができた。本学会にて得られて知識・経験を今後の研究生活に生かし、邁進していきたい。

最後に、この貴重な国際学会に参加にあたり、広域科学専攻 博士・修士課程学生のための国際研究集会渡航助成を頂き、深く感謝申し上げます。



写真 1. CSEP 2024 Poster



写真 2. CSEP Fun Run